



オケクラフトが特別な存在ではなく

身近な存在になれるように

成長と共に過ごす大切な存在になれるように

健やかな成長を願うその時に

オケクラフトが お手伝いすることができたなら

それは とても嬉しいことです

「すくすくギフト」が誕生して

多くの子ども達をお祝いさせていただきました

今年モデルチェンジの年

また 新しいすくすくギフトが誕生します

子どものうちだけでなく 大人になってからも

一緒に過ごすことができるように

愛着を持って 長く使ってもらえるように

作り手たちが製作する

すくすくギフトについてお伝えします

オケクラフトを身近に

食育・木育 木のうつわ

- すくすくギフト -

熱さも冷たさも、柔らかく包んでくれる木製の食器。

子ども達がおもわず噛んでしまう。それでもいいんです。

成長の証とともに、お直しも承ります。長く使ってください。

オケクラフトで食育と木育、実践してみましょう。



人と、木と、おけと

OKE
CRAFT
オケクラフト

「すくすくギフト」は、平成 25 年に開催されたオケクラフト 30 周年記念式典の事業のひとつとして実施され、その後置戸町が引き継ぐ形で現在まで続けられています。オケクラフトの作り手数名がグループになり、話し合いと試作を重ね、ひとつのセットを作りあげています。デザインは 2 年ごとに一新され、参加するメンバーも変わります。

今年はモデルチェンジの年となり、7 月に新しいモデルの「すくすくギフト」が対象者にプレゼントされました。

NEW
2021-2022



トレイには
すべり止め塗料

トレイ	: wood+	嶋谷 裕明
皿・小皿	: 工房 くつろ木	佐々木 寛之
椀・ボウル	: kinoca	長谷川 香奈
スプーン 2 種	: クラフト kochi	石川 順
カップ	: 木工房 kitto	齊藤 陽英

Q) デザインのポイントはありますか？

貼り合わせの商品を作っているの、すくすくギフトでも貼り合わせで作りました。また、大人になっても使えることを意識しました。

齊藤さん



Q) このセットへの思いを教えてください

すくすくギフトも子どものうちだけでなく、長くたくさん使ってもらえることが大事。修理もできるので、どんどん使ってほしいです。

嶋谷さん



▶「あれこれ no.08」では、森林工芸館の様々な取り組みについて紹介し、そのうちのひとつに、「すくすくギフト」がありました。

「すくすくギフト」は、【元気にすくすく育てほしい。】そんな願いをこめた、置戸町からこの町で生を受けたお子さんへのお祝いの品です。

食器は生涯使うもの。そして、初めて使う道具になるかもしれません。愛着を持って長く使って頂けるように、そして木のやさしい温もりを感じられるように、作り手たちはオリジナルのセット作りに取り組んでいます。

▶「すくすくギフト」の製作には、経験年数の異なる作り手たちが参加しています。先輩と後輩が一緒に作り上げることで、先輩からは技術を教わり、後輩からはこれまでにない新しい刺激をもらったりと、作り手同士の交流や学びの機会にも繋がっています。

▶平成 25 年から始まったこの事業は今年、その取り組みが評価され「日本ギフト大賞 北海道賞」に選ばれました。

※すくすくギフトは非売品です

これまでに延 145 人のお子さんにプレゼントされた「すくすくギフト」。今回のモデルチェンジで 5 代目となりますが、歴代のモデルにも作り手のこだわりが詰まっています！歴代のモデルを振り返ってみましょう。

【すくすくギフト歴代モデル】

2013-2014



【初代モデル】

⇒曲げ輪のお盆にサクラ材のアクセントがついていて、ポイントにす

2015-2016



【2代目】

⇒曲輪から指物のトレイに。お皿も小皿がつき、より実用的に！

2017-2018



【3代目】

⇒カップの持ち手にひと工夫。サクラとマツの色合いがキレイなお盆

2019-2020



【4代目】

⇒ストレートのカップは座りも良く子どもが使うのにも安心！